

NEWS Club COA

第49号

行政書士の仕事とは？

～暮らしやビジネスを支える法務の専門家～

ファーマ行政書士事務所行政書士

行政書士

くめ

桑

まさはる

昌治



2024年1月24日発行

行政書士の仕事とは？～暮らしやビジネスを支える法務の専門家～

行政書士は、日本の法律制度のもとで、多種多様な書類作成や手続きの代行を行う法務の専門家です。日常生活やビジネスの中で、行政書士が果たす役割を紹介します。

1. 行政書士が扱う仕事とは？

行政書士の仕事は、大きく以下の3つに分けられます。

① 書類の作成

行政書士は、行政機関や役所に提出する書類を作成します。例えば、以下のようなケースがあります。

- 許認可申請：飲食店営業や建設業の許可、医療機器の販売業許可など。
- 遺言書や契約書の作成：法的に有効な書類の作成をサポートします。

② 手続きの代行

行政書士は、依頼者に代わり、各種申請や届出を行います。たとえば、以下のような場面で役立ちます。

- 自動車の名義変更や車庫証明の取得
- 外国人の在留資格申請

③ コンサルティング業務

依頼者が直面している課題について、法的な視点からアドバイスを行います。

- 企業支援：事業計画書の作成やビジネス許認可の取得支援。
 - 個人支援：相続や遺言に関するアドバイス。
-

2. 行政書士が得意とする分野

行政書士は幅広い業務を手がけますが、特定の分野に強みを持つケースも多いです。たとえば、以下の分野があります。

- 暮らしに関わる手続き：婚姻届の代理提出や遺産分割協議書の作成。
- ビジネスに関わる手続き：新規事業の許認可申請や法人設立手続き。
- 外国人サポート：在留資格の申請や永住許可の取得。
- 専門分野：薬事法務や化学物質管理に関する相談・申請代行。

3. 行政書士の強みとは？

行政書士を利用することで、以下のようなメリットが得られます。

- 手間や時間の節約：複雑な手続きを専門家が代行するため、依頼者は本業や生活に専念できます。
- 正確な書類作成：法的要件を満たした書類を作成することで、審査のスムーズな通過が期待できます。
- 安心感：法律の専門知識を持つ行政書士がアドバイスを行うため、安心して手続きを進められます。

4. 行政書士を必要とする場面

行政書士の助けが必要になるのは、次のような状況です。

- 初めて事業を始めるとき
 - 相続手続きや遺言書の作成を検討しているとき
 - 外国人の雇用や在留資格に関する手続きを行うとき
 - 許認可取得が必要な新事業を計画しているとき
- こうした場面では、行政書士が大きな力となります。

まとめ

行政書士は、暮らしやビジネスのさまざまな場面で、法務のサポートを行うプロフェッショナルです。

「何から手を付ければよいかわからない」「複雑で難しい」と感じる手続きや書類作成がある方は、ぜひ行政書士に相談してみてください。

あなたの課題を解決し、次のステップへ進むお手伝いをします！

★桑先生と直接ご相談が出来ます（初回無料相談）！

ファーマ行政書士事務所

URL: <https://pharma-office.com/>

TEL 075-283-0632

※相談する前に、色々確認したい場合
Club OA事務局までお問合せください。

お問合せ先 info@club-oa.com



HP QRコード